

←ついに引っぱってください。別冊解答になります。

くもんの  
中学基礎  
がため100%  
パーセント

# 中学社会 地理編(日本)

別冊解答書  
答えと考え方

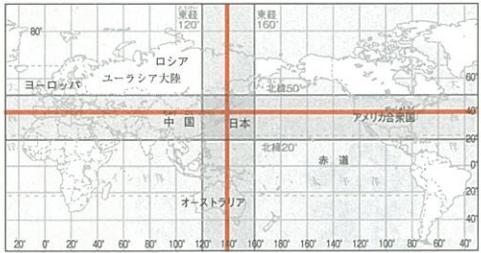
くもん出版

## 1 世界から見た日本(1)

### スタートドリル

P.6,7

#### 1 (1) (下の図)



(2) ② 中国 (中華人民共和国)

① アメリカ合衆国

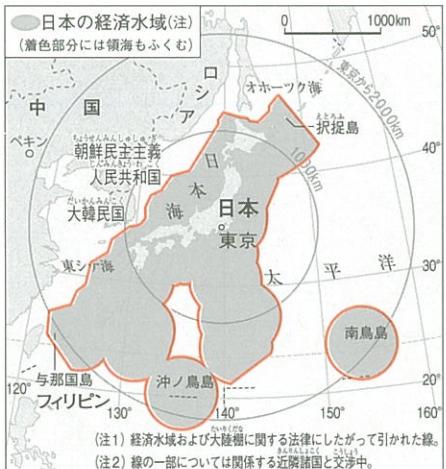
(3) ④ ロシア (ロシア連邦)

① オーストラリア

**考え方** (1) 日本では秋田県の八郎潟を通過する北緯40度の緯線は、ペキン(中国), アンカラ(トルコ), マドリード(スペイン)付近を通過し、アメリカではニューヨークの少し南を通過する。また、八郎潟で北緯40度の緯線と交差する東経140度の経線は、ロシア連邦東部やオーストラリア中央部付近を通過する。

(2) 「大国」とあるので、ここでは中国とアメリカがあてはまる。

#### 2 (1) (下の図)



(2) 200 海里

(3) 10倍

(4) 沿岸国

**考え方** (2) 経済水域とは領海の外側の海域で、領海とは異なり船の航行は自由であるが、その海域の水産資源や鉱産資源は沿岸国に権利があるとされる。沿岸から200海里(約370km)以内の海域とされている。

(3) 日本は島国であるため、国土面積に対して経済水域の面積が非常に大きくなっている。

#### 3 (1) (下の図)



(2) アンデス山脈、ロッキー山脈

(3) アルプス山脈、ヒマラヤ山脈

(4) 環太平洋造山帯

**考え方** (1) 環太平洋造山帯は太平洋周辺地域に分布する山地・山脈の連なり。アルプス・ヒマラヤ造山帯はユーラシア大陸の南の縁を東西に走る山地や山脈のつながりのこと。世界の高い山脈は、この2つの造山帯に集中している。

(2) 環太平洋造山帯は南アメリカのアンデス山脈からロッキー山脈、アリューシャン列島、千島列島、日本列島、フィリピン、ニューギニア島などを経てニュージーランドにいたる。

(3) アルプス・ヒマラヤ造山帯は、アルプス山脈からカフカス山脈、カラコルム山脈、ヒマラヤ山脈などを経てインドネシアにいたる。

(4) 日本列島は、ほぼ全域が環太平洋造山帯に属している。

4 (1) (下の図)



(2) 冷帶(亜寒帶)

(3) ① 太平洋側の気候

② 中央高地の気候

③ 日本海側の気候

④ 瀬戸内の気候

(4) 亜熱帶

**考え方** (2) 冬の寒さが厳しい北海道は、冷帶(亜寒帶)に属している。

(4) 南西諸島は温帯に属しているが、温暖であることから亜熱帶と呼ばれることが多い。

## 1 日本の位置と領域 P.8,9

1 (1) 中 (2) 135 (3) ヨーラシア

(4) 38 (5) 200

**考え方** (1) 北緯20～46度付近に位置している。

(2) 兵庫県明石市や淡路島などを通過する。

(3) アジア州とヨーロッパ州からなる。世界最大の大陸である。

(5) 経済水域の範囲は、国連海洋法条約により、沿岸から200海里(約370km)以内と規定されている。

2 (1) ① 拝拝 ② ロシア連邦

③ 北方領土

(2) ① 太平洋 ② 島国

③ 3000

**考え方** (1) 千島列島のうち抝捉島以南は、1854年に江戸幕府がロシアと結んだ日露和親条約で国境が確定して以来、日本固有の領土であるが、第二次世界大戦後、ソビエト連邦(ソ連)による占領が続き、1991年のソ連解体後は、ロシア連邦がこれを引き継ぐ形で占領している。

(2) ③ 抝捉島から与那国島まで、北東から南西に約3000kmにわたって島々が連なっている。

3 (1) A 抝捉島 B 沖ノ鳥島

C 南鳥島 D 与那国島

(2) ヨーラシア大陸 (3) 北方領土

(4) 約 3000km

**考え方** (1) 東西南北の端に位置する島の名は確実に覚えること。特に東端の南鳥島と南端の沖ノ鳥島をとり違えないようにする。南鳥島は現在は無人島で、気象庁の観測所が置かれている。沖ノ鳥島は水没の危険性があったため、1970年代に、周囲にコンクリート壁を築く護岸工事が行われた。与那国島は南西諸島に属する島で、約1500人が住んでいる。

4 (1) 12 海里 (2) 経済水域

(3) 200 海里

**考え方** (1) 領海は領土と同じように国の主権がおよぶ海域で、外国船が許可なく航行することは禁止されている。日本は、沿岸から12海里(約20km)以内の海域を領海としている。

(2) 排他的経済水域とも呼ばれる。

## 2 世界と日本の地形 P.10,11

1 (1) 環太平洋造山帯

② アルプス・ヒマラヤ造山帯

③ 日本アルプス

④ フォッサマグナ

**考え方**(1) アンデス山脈は南アメリカ大陸西部、ロッキー山脈は北アメリカ大陸西部に、それぞれ南北に連なる山脈である。

(2) ユーラシア大陸南部を東西に連なる。

(3) ヨーロッパのアルプス山脈になぞらえて「日本アルプス」と呼ばれる。飛騨山脈は北アルプス、木曽山脈は中央アルプス、赤石山脈は南アルプスと呼ばれている。

(4) 「大地溝帯」とも呼ばれる。日本列島を東北日本と西南日本に分ける大きな断層の集まりである。

**2** (1) 黒潮 (2) 日本の屋根

(3) リアス海岸 (4) 三角州

**考え方**(1) 日本海流ともいう。沖縄付近で黒潮から分かれ、日本海を北上する暖流が対馬海流。北海道や東北地方の太平洋側の沖合いを南下する寒流が親潮(千島海流)である。

(3) 山がちの地形が沈み、谷間に海水が入りこむことによってできた複雑な海岸地形で、わが国では三陸海岸、若狭湾、志摩半島などが多く知られる。ノルウェー沿岸部などに見られるフィヨルドは、氷河によって削られてできた海岸地形である。

(4) 川が海や湖に注ぐ河口付近にできる。川が山地から平地に出たところに土砂が堆積してきた扇状地と混同しやすいので気をつけること。

**3** (1) アルプス山脈

(2) ヒマラヤ山脈

(3) ロッキー山脈

(4) アンデス山脈

(2) **④** アルプス・ヒマラヤ造山帯

(5) 環太平洋造山帯

(3) 安定大陸

**考え方**(1) ④夏には登山や避暑、冬にはスキーなどに多くの観光客が集まる観

光地となっている。⑤世界最高峰のエベレスト(チヨモランマ)など、8000m級の山々が連なる。

(3) 造山活動が活発でないため、地震もほとんどおこらない。

**4** (1) 親潮(千島海流) (2) ア・エ

**考え方**(1) 大西洋北西部を南下する海流。(2) イとウは安定大陸と川や平野について述べた文。日本の場合、川の水源地帯にあたる上流部の山地から河口までの距離が短いことから、川の長さが短く、急流が多い。また、平野も河川が運んだ土砂が堆積してきた堆積平野がほとんどであるため、小規模なものが多い。

### ③ 世界と日本の気候、人口 P.12, 13

**1** (1) 乾燥帯 (2) 地中海性気候  
(3) 津波

**考え方**(1)乾燥帯は雨の少ない気候。そのうち、ほとんど雨が降らず、砂漠が広がっているのが砂漠気候で、わずかに降水があり、たけの短い草が生える草原が広がっている地域の気候がステップ気候である。

(2) 温帶の三つの気候。

●温帶(温暖)湿润気候…降水量が多く、特に夏に高温多雨となる。おもに大陸の東側に分布する。

●西岸海洋性気候…暖流と偏西風の影響により温和で、一年を通して少雨。おもに大陸の西側に分布する。

●地中海性気候…夏は高温で乾燥。冬は温和で少雨。地中海沿岸やアメリカの西海岸など。

(3) 2011年3月11日に発生した東日本大震災では、東北地方の太平洋側を中心に津波で大きな被害が発生した。

**2** (1) 太平洋側 (2) ① 梅雨

光地となっている。⑤世界最高峰のエベレスト(チヨモランマ)など、8000m級の山々が連なる。

(3) 造山活動が活発でないため、地震もほとんどおこらない。

**4** (1) 親潮(千島海流) (2) ア・エ

**考え方**(1) 大西洋北西部を南下する海流。(2) イとウは安定大陸と川や平野について述べた文。日本の場合、川の水源地帯にあたる上流部の山地から河口までの距離が短いことから、川の長さが短く、急流が多い。また、平野も河川が運んだ土砂が堆積してきた堆積平野がほとんどであるため、小規模なものが多い。

### ③ 世界と日本の気候、人口 P.12, 13

**1** (1) 乾燥帯 (2) 地中海性気候  
(3) 津波

**考え方**(1)乾燥帯は雨の少ない気候。そのうち、ほとんど雨が降らず、砂漠が広がっているのが砂漠気候で、わずかに降水があり、たけの短い草が生える草原が広がっている地域の気候がステップ気候である。

(2) 温帶の三つの気候。

●温帶(温暖)湿润気候…降水量が多く、特に夏に高温多雨となる。おもに大陸の東側に分布する。

●西岸海洋性気候…暖流と偏西風の影響により温和で、一年を通して少雨。おもに大陸の西側に分布する。

●地中海性気候…夏は高温で乾燥。冬は温和で少雨。地中海沿岸やアメリカの西海岸など。

(3) 2011年3月11日に発生した東日本大震災では、東北地方の太平洋側を中心に津波で大きな被害が発生した。

**2** (1) 太平洋側 (2) ① 梅雨

② 台風 ③ 南東季節風

**考え方**(1) 夏に高温多雨となっている点から、太平洋側の気候であることがわかる。日本海側であれば冬の降水量が多くなる。瀬戸内は1年を通して降水量が少ない。南西諸島は冬でも平均気温が15℃以上ある。なお、資料の雨温図は東京のものである。(2) ①南西諸島では5月から6月、九州地方から東北地方にかけては6月から7月にかけて梅雨になる。北海道にははっきりとした梅雨は見られない。

**3** (1) C・エ (2) B・ウ  
(3) E・ア (4) D・オ  
(5) A・イ

**考え方**ア～オの雨温図のうち、冬の降水量が多いウは日本海側の気候、夏の降水量が多いエは太平洋側の気候であることがわかる。残る3つはいずれも年間降水量が少ないが、1・2月の気温が高い順に、アが瀬戸内の気候、オが中央高地の気候、イが北海道の気候と判断できる。なお、アは高松(香川県)、イは釧路(北海道)、ウは金沢(石川県)、エは名古屋(愛知県)、オは松本(長野県)にあてはまる。

**4** (1) 人口爆発 (2) 少子高齢社会

**考え方**(1) 世界の人口が増加しているのは、アジア・アフリカ・南アメリカなどに多い発展途上国で人口が急増していることによる。

(2) 出生率の低下により少子化が進み、平均寿命が伸びたことにより65歳以上の高齢者の割合が増加した。

### まとめのドリル P.14, 15

**1** ① 中部地方 ② 北陸地方  
③ 茨城県 ④ 長野県  
⑤ 愛知県 ⑥ 兵庫県

**考え方**日本の地域区分のうち、47都道府県

(1都1道2府43県)とともによく用いられるのは、日本を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地方に分けるものである。このうち中部地方は、さらに北陸地方、中央高地、東海地方の3つに分けられる。

**2** (1) 奥羽山脈 (2) 紀伊山地  
(3) 最上川 (4) イ・リアス海岸  
(5) 関東平野 (6) 黒潮  
(7) 潮目

**考え方**(1) 飛騨・木曽・赤石の3つの山脈は、3000m前後の高山が連なることから、「日本の屋根」「日本アルプス」などと呼ばれる。

(2) 日本の最多雨地の1つとして知られ、すぎやひのきなどの林産資源が豊かである。

(3) 山形県を南北に貫いて流れる川。山形盆地は果樹栽培が、庄内平野は稻作がさかんなことで知られる。

(4) 写真は三陸海岸で、代表的なリアス海岸として知られる。リアス海岸は山がちの地形が沈降し、谷間に海水が入りこんだことによってできた複雑な海岸地形である。

(5) 日本最大の平野は関東平野。関東ロームと呼ばれる火山灰の地層が積もった台地が広がる。関東ロームは地表付近が黒くなった赤土の層で、畑作に適しており、関東平野の台地は野菜の大産地となっている。

(6) 日本海流とも呼ばれる。特に西南日本の太平洋側の地域の気候に大きな影響をあたえる。

(7) えさとなるプランクトンが多いことから、魚が多く集まり、好漁場となる。

**3** (1) 上越 (2) 東京  
(2) 北西季節風 (3) 梅雨

**考え方**(1) ④は冬の降水量が多いことから

日本海側の気候、⑧は夏の降水量が多いことから太平洋側の気候と判断できる。上越(新潟県)は、冬に特に雪が多く降ることで知られる。

(2) 北陸地方に雪が多く降るのは、シベリア方面から吹く北西の季節風が、暖流の対馬海流が流れる日本海を通るときに多くの水蒸気を含むようになり、越後山脈などの山地にあたって上昇し雲をつくるためである。こうして日本海沿岸部に多くの雨や雪をもたらした季節風は、乾いた風となって太平洋側に吹きおろすため、関東地方などでは冬の間、晴天が続くことになる。

(3) 日本付近に停滞する梅雨前線の影響で、6月から7月にかけて多くの雨が降ることになる。

## 2 世界から見た日本(2)

### スタートドリル

P.18, 19

#### 1 (1) (下の図)



#### (2) ペルシャ湾沿岸の地域 カリブ海沿岸の地域

【考え方】(2) 石油を多く産出する地域は、ペルシャ湾岸からカスピ海沿岸に集中している。おもな産油国としては、ペルシャ湾沿岸のサウジアラビアやイラン、カスピ海沿岸のロシア、カリブ海沿岸のアメリカ合衆国、メキシコ、ペネズエラなどがある。

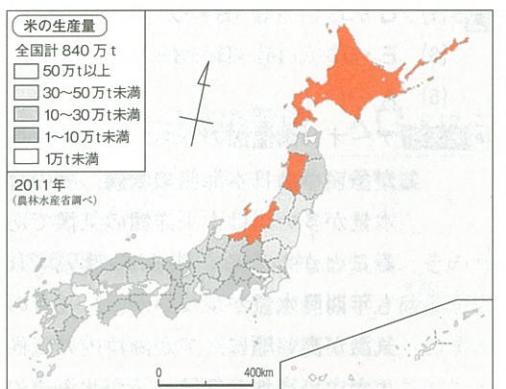
#### 2 (1) (下の図)



#### (2) (例) 暖流と寒流のぶつかるところ。

【考え方】(2) 世界の三大漁場とよばれるのは、太平洋北西部、大西洋北西部、大西洋北東部である。

#### 3 (1) (下の図)



#### (2) 北海道、秋田県、新潟県

#### (3) 東北

【考え方】(2) 2011年における都道府県別の米の生産量は、新潟・北海道・秋田の順。年によって順位の変動はあるが、ほとんどの年でこの3道県が上位を占めている。

(3) 秋田平野や庄内平野など、多くの水田単作地帯のある東北地方は、全国米の生産量の約4分の1を占めている。

#### 4 (1) (下の図)



#### (2) ア・イ・カ

【考え方】(2) 水あげ量の多い港が集中するのは、好漁場のある三陸沖や東シナ海に近い地域である。

## 1 世界と日本の資源と工業 P.20, 21

#### 1 (1) 石炭 (2) 火力発電

#### (3) 太平洋

【考え方】(1) 古代の動植物に起源をもつ石油や石炭、天然ガスなどの資源は、化石燃料という。化石燃料はいずれも炭素を含むため、燃やすと二酸化炭素が生じる。

(2) わが国の発電は、1960年代までは火力発電と水力発電が同じくらいの割合を占めていたが、その後、火力発電の発電量が大きく増えている。現在は、総発電量の70%近くを火力発電が占めている。なお、火力発電は、石油、石炭、天然ガスなどを燃焼させて得た熱で水を沸騰させ、発生した水蒸気の力でタービンを回して発電する方法である。

#### 2 (1) ロシア連邦、サウジアラビア

#### (2) 中国、アメリカ合衆国

#### (3) 中国、オーストラリア

【考え方】(1) ロシアは近年、カスピ海沿岸地域で多くの油田が開発され、石油の

産出量が急増した。

(2) 中国は石炭と鉄鉱石の産出国とともに世界1位であるが、自国での消費量も多いので、不足分を外国から輸入している。

#### 3 (1) ① 北陸工業地域

#### ② 阪神工業地帯

#### ③ 濑戸内工業地域

#### ④ 北九州工業地帯 (地域)

#### ⑤ 太平洋ベルト

#### ⑥ 中京工業地帯

#### ⑦ 京葉工業地域

#### ⑧ 中京工業地帯

#### ⑨ 京葉工業地域

#### ⑩ 北陸工業地域

#### ⑪ 北関東工業地域

#### ⑫ 京葉工業地域

#### ⑬ 化学工業

【考え方】(1) ①北陸工業地域には、新潟、富山、石川、福井の各県がふくまれる。②阪神工業地帯は、大阪府と兵庫県を指すことが多い。③瀬戸内工業地域には、岡山、広島、山口、香川、愛媛の各県がふくまれる。

(4) ①京葉工業地域では、千葉や君津に鉄鋼業が発達している。②中京工業地帯は自動車工業など機械工業の占める割合が非常に高い。

③京葉工業地域では、市原などに石油化学工業が発達している。⑤北九州工業地帯は、かつては金属工業が中心であったが、近年は機械をはじめ各種の工業が発達し、他の工業地域よりも食料品工業の占める割合が高くなっている。⑥北陸工業地域には織物などの伝統工業が発達しており、せんい工業の占める割合が、他の工業地域よりも高くなっている。⑦北関東工業地域で「その他の工業」の割合が高いのは、

東京都から移転した印刷業などがさかんであることなどの理由による。  
(5) ほとんどの工業地帯・地域で機械工業の占める割合が最も高くなっているが、京葉工業地域だけは化学工業の割合が最も高くなっている。

## ② 日本の農林水産業と商業 P.22, 23

- 1 (1) 少なく (2) 高齢化  
(3) せまい (4) 機械化 (5) 高い  
【考え方】(1) 日本の農業人口は減少を続けており、現在は全労働人口の4%未満にまで減少している。  
(2) 農業従事者の60%以上が、65歳以上の高齢者となっている。  
(5) アメリカなどでは広い農地で大型の機械を使って生産するため、農産物の価格が安い。また、中国などでは人件費が安いことから、農産物を安く生産できる。

- 2 (1) 輸入材 (2) 200  
(3) 養殖漁業

【考え方】(1) 海外から安い木材を輸入するようになったため、国内の林業は生産が伸び悩んでいる。  
(2) 1970年代以降、各国が沿岸から200海里(約380km)以内の海域を経済水域とし、外国漁船の操業を制限するようになったため、日本の遠洋漁業は打撃を受けた。  
(3) いけすやいかだなどを利用して、魚や貝、海草などを育てて出荷するもの。人工的にふ化して育てた稚魚や稚貝を川や海に放流し、大きくなつてからとる栽培漁業とともに、「育てる漁業」と呼ばれる。

- 3 (1) 米 (2) 米 (3) 野菜・畜産  
(4) 消費量の減少

【考え方】(1) 長い間、稲作が日本の農業の中核であったのは、夏に高温多雨となる日本の気候が稲作に適しており、

米が日本人の主食となってきたことによる。  
(2) 第二次世界大戦後、生活の洋風化が進み、食生活が変化したこと、1960年代から米の消費量が減り始めた。その結果、米が余るようになつたため、1970年ごろから、稻の作付面積を減らす減反政策が、国の指導で進められるようになった。

- 4 (1) コンビニエンスストア

- (2) ショッピングセンター  
(3) ファストフード店

【考え方】(1) 食料品や飲料、さまざまな日用雑貨などを販売している。また、公共料金の支払いや宅配便の受け付けなどができる店も多い。  
(2) 大都市の郊外に大型の店舗がつくられる。客の多くは自動車で買い物に来る。日用品などをまとめ買いつける場合も多い。  
(3) 「ファスト」は「速い」という意味。注文してすぐ食べられることからこう呼ばれる。ハンバーガーやフライドチキン、ピザなどの店がある。

## ③ 世界と日本の結びつき P.24, 25

- 1 (1) 北半球 (2) 貴金属  
(3) ① 石油 ② 自動車

【考え方】(1) ヨーロッパ諸国、アメリカ合衆国、日本など、先進国は北半球に集中している。

(2) 航空輸送は重い貨物の輸送には適さず、運賃も高い。しかし、ICなどの電子部品や貴金属は、小型で軽量であるため輸送に問題はなく、価格も高いため航空機を利用しても採算がとれる。近年は生鮮食料品の輸送に利用されることも多くなつてきている。

(3) 船による輸送は時間がかかるが、一度に大量の貨物を運べるため、輸

送費は安く済む。そのため、石油や石炭、液化天然ガスなどの資源・原料や、自動車のような大型の工業製品の輸送には、おもに船が利用される。

- 2 (1) 高速道路 (2) 短縮 (3) 増加  
(4) 携帯電話 (5) 約 80%

【考え方】(1) 日本で最初につくられた高速道路は、1965年に小牧(愛知県)～西宮(兵庫県)間で開通した名神高速道路。その後、東名高速道路や東北自動車道など、全国の主要都市を結ぶ高速道路が次々とつくられていった。

- (3) 全国各地に空港が建設され、それらを結ぶ路線も整備されたことで、航空機の旅客数も増えていった。

(4) 携帯電話は1990年代以降、急速に普及し、それまでの固定電話の契約数を上回るようになった。

(5) インターネットは世界中のコンピューターをネットワークで結び、情報の発信や受信が容易にできるようになつた。やはり1990年代以降、急速に普及した携帯電話とともに現代社会ではきわめて大きな役割を果たすようになっている。

- 3 (1) 船 ② 鉄道  
(2) ① 自動車 ② 自動車  
(3) 自動車

【考え方】(3) 現在では、貨物・旅客とも自動車が輸送手段の中心となっている。自動車輸送の最大の利点は戸口から戸口まで人や荷物を運ぶことができる点であり、特に1970年代以降、高速道路の整備が進んだことで、旅客数・貨物量とも大幅に増加していく。

- 4 (1) インターネット  
(2) 約 80% (78%)  
(3) 携帯電話

【考え方】(3) 携帯電話の契約数は1億台を超

え、人口に対する普及率も90%を超えている。

## まとめのドリル

P.26, 27

- 1 (1) ① f・サウジアラビア  
(2) h・オーストラリア  
(3) e・ブラジル  
(2) 鉄鉱石

【考え方】(1) ①世界有数の石油の產出国で、日本にとっても最大の石油の輸入相手国である。②日本にとって石炭や鉄鉱石の最大輸入先。日本の商社が開発した炭鉱や鉱山も多い。  
③世界一のコーヒーの生産・輸出国で、かつて農業が産業の中心であったが、鉄鉱石など豊富な資源を利用して工業化が進み、現在は鉄鋼などの重化学工業製品を輸出するようになっている。

(2) 2・3位のオーストラリアやブラジルがポイントになる。

- 2 ア 阪神工業地帯  
イ 京浜工業地帯  
ウ 濑戸内工業地域  
エ 中京工業地帯

【考え方】機械工業の割合が60%以上あるエは中京工業地帯。同じく機械工業の割合が50%近くあるイが京浜工業地帯である。また、化学工業の割合が20%以上を占めるウは瀬戸内工業地域。残るアは阪神工業地帯である。

- 3 (1) A 北海道 C 埼玉  
D 和歌山 E 高知  
(2) C…近郊農業, 露地栽培  
E…施設園芸農業, 促成栽培

【考え方】(1) 農業生産額が最も多く、特に畜産の生産額が多いAは北海道。農業生産額がAに次いで多く、やはり畜産額の生産額が多いBは鹿児島県。人口が最も多いCは埼玉県。果物の生産額が多いDは和歌山県。野菜の

生産額が多いEは高知県である。

- 4 (1) ① 制限 (2) 約8分の1  
(2) 栽培漁業

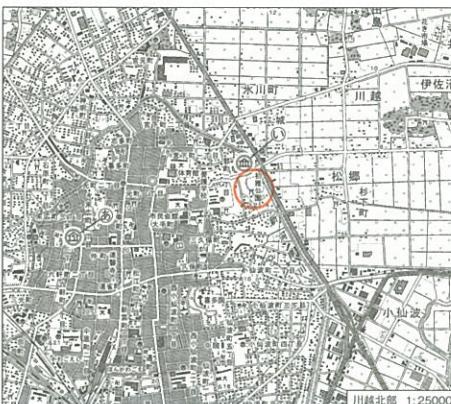
【考え方】(1) 1970年代以降、各国が設定するようになった経済水域(排他的経済水域ともいいう)は、沿岸から200海里(約370km)以内の海域の水産資源や鉱産資源について、沿岸国に権利を認めるもの。したがって、この海域での外国漁船の操業は制限される。

### 3 身近な地域

#### スタートドリル

P.30, 31

- 1 (1) (下の図)



(2) 凸 (3) 国道

(4) ④ オ ⑤ ア

【考え方】(3) それぞれ「国道16号線」「国道254号線」を表している。

(4) ④は2003年、⑤は2005年から使われるようになった新しい地図記号である。

- 2 (1) (下の図)



- (2) ルートマップ (3) イ  
(4) 三角州 (5) 5km

【考え方】(4) 河口付近にできる地形である。

川が山地から平地に出たところにできる扇状地と混同しないようする。  
(5) 実際の距離は「地図上の長さ×縮尺の分母」で求められる。この地形図の縮尺は5万分の1であるから、 $10\text{cm} \times 50,000 = 500,000\text{cm} = 5,000\text{m} = 5\text{km}$ ということになる。

#### 1 地図の読み方

P.32, 33

- 1 (1) 縮尺 (2) 北 (3) 等高線  
(4) 20m (5) 急

【考え方】(3)(5)土地の起伏のようすが、等高線によって表されている。等高線の間隔がせまいところは傾斜が急で、広いところはゆるやかである。

- 2 (1) 5万分の1

- (2) ⑦ 市役所 ① 小・中学校  
⑦ 郵便局 ② 果樹園

【考え方】(1) 地形図中に示されている。

(2) ①は学校で学ぶ文字の「文」を記号化したもの。⑦は昔のよび名である通信省(テイシンショウ)のテを图案化したもの。

- 3 (1) 東 (2) 南西 (3) 三角州

- (4) 田(水田) (5) 2000m  
(6) ① 工場 ⑦ 桑畠 ② 寺院  
(7) 80~90m (8) 堤防

【考え方】(1) 特に方位記号がない場合、地図では上が北になる。

#### 2 身近な地域の調査 P.34, 35

- 1 (1) 自然 (2) 人口 (3) 産業  
(4) 歴史

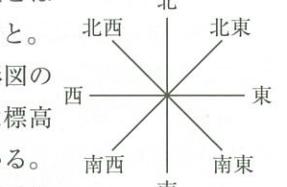
【考え方】(1) 地形、気候、災害などから、その地域の自然のようすがわかる。  
(3) 農業や工業などのようすである。  
(4) 地域の過去のことがわかる。

- 2 (1) 文献調査 (2) 聞き取り調査  
(3) 野外調査 (4) ルートマップ  
(5) レポート

【考え方】(4) 歩くコースをかきこんだ地図。2万5千分の1か5万分の1の地形図を利用することもできる。  
(5) 報告、報告書などの意味の言葉。

- 3 (1) 南西 (2) ア, ウ  
(3) ルートマップ (4) イ

【考え方】(1) 八方位とは右の図のこと。  
(2) ア地形図の北部の99は標高を表している。イは3×25000を計算すると75000cmは750mとなる。エは亀石の辺りに△の記号があるが、それが果実とわかるだけでりんごとはわからない。



#### まとめのドリル

P.36, 37

- 1 (1) 国土地理院 (2) 等高線  
(3) B

【考え方】(2) 曲線として表されるので水平曲線ともいう。2万5千分の1では10mごと、5万分の1では20mごとに引かれている。

- 2 (1) イ (2) 工  
(3) ア

【考え方】(1) 100mと150mの等高線の間に4本の線があるので、10mごとに等高

線が引かれている。

(2) アは、間に標高130mの山があるので見えない。イは、○は広葉樹林の記号。エは、団地から学校へは下り坂である。

(3) 二つのこぶ状になった山で、西が低く、東が高い山である。

- 3 (1) ウ (2) 3km  
(3) ア, ウ

【考え方】(3) 輪中で知られる岐阜県海津町(合併して海津市)の地形図である。イは、外浜、上組、太田などの集落に△の記号がみられる。エは、東の川の中ほどの太い線が県境で、海津橋の川の中ほどの細い線は市町村境を示す。

#### 定期テスト対策問題

P.38, 39

- 1 (1) ⑦ 信濃川 ① 利根川

- (2) 日本アルプス

- (3) I 鹿児島 II 上越

- (4) A 雪どけ B 台風

【考え方】Iは夏に雨の多い太平洋側の気候、IIは冬の降水量が多い日本海側の気候である。

(4) Aは最上川の中流付近。この地点で4月の流量が最も多くなっているのは、上流の山地の雪どけ水が流入するためである。Bは吉野川の中流付近。この地点では9月の流量が最も多くなっているが、これは台風や秋雨前線の影響で、この時期に多くの雨が降ることによる。

- 2 (1) ① オ ② 工 ③ ウ

- (2) A 京浜工業地帯  
B 中京工業地帯

- (3) 太平洋ベルト

- (4) 栽培漁業

【考え方】(1) ①は高知平野、②は野辺山原など八ヶ岳山ろく、③は埼玉県から茨城県にかけての地域。

(4) 養殖漁業と混同しないようにすること。

- 3 (1) ア (2) ① 西 (2) 果樹園  
(3) 扇状地 (4) 博物館 (美術館)

【考え方】(1) Aの標高は約430m、Bの標高は738mである。等高線が10mごとに引かれていることに注意する。  
(2) ① 南東側の方が標高が高い。  
(3) 河川が山地から平野に出たところに土砂が堆積してできる地形である。

## 4 九州地方

### スタートドリル

P.42, 43

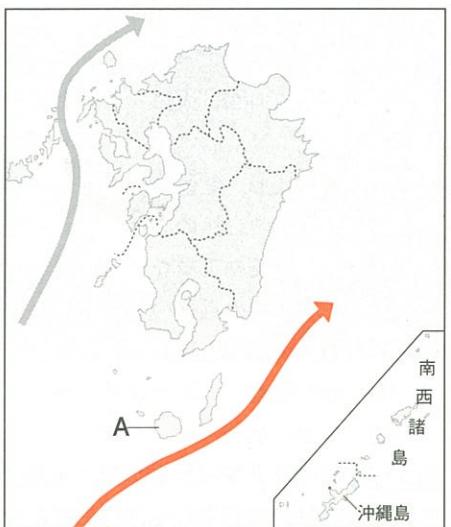
- 1 (1) ① (下の図) ② 阿蘇山



- (2) 筑紫平野 (3) 有明海  
(4) シラス (シラス台地)

【考え方】(1) ②カルデラは火山の噴火によりできたくぼ地のこと。阿蘇山のカルデラは東西約18km、南北約24kmの直径があり、世界最大といわれる。

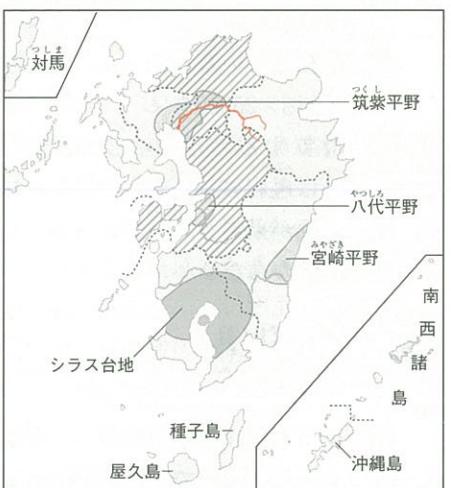
- 2 (1) ① (下の図) ② 亜熱帯性  
③ 屋久島



- (2) 梅雨 (3) 台風

【考え方】(1) ② 沖縄では、1月の平均気温が15℃以上の地域がほとんどである。  
(2) 例年、沖縄など南西諸島では5月上旬に、九州本島では6月上旬に梅雨入りする。

- 3 (1) (下の図)



- (2) い草  
(3) ① 宮崎平野 ② 筑紫平野

【考え方】(1) 九州第一の河川で、「筑紫次郎」とも呼ばれる。

(2) 豊作の原料となる作物で、おもに米の裏作として栽培される。

- 4 (1) (下の図) (2) (下の図)



- (3) IC(集積回路)工業 (4) ① 福岡  
② 大分 ③ 水俣

【考え方】(2) 2011年に博多(福岡県)～新八代(熊本県)が開業し、全線が開通した。

## 1 自然の様子

P.44, 45

- 1 (1) 九州山地 (2) 阿蘇山

- (3) 別府 (4) 福岡 (5) 沖縄島

【考え方】(1) 九州を南北に分けている山地。

- (2) 九州のほぼ中央にある火山。  
(5) 沖縄は第二次世界大戦で、日本で唯一の住民をまきこんだ地上戦が行われ、多数の死傷者が出了。

- 2 (1) 梅雨 (2) 志賀島  
(3) 博多港

【考え方】(1) 梅雨の末期におこりやすい。  
(2) 福岡市に属する島。砂しで陸と結ばれているが、満潮時には砂しが水没する。

- 3 (1) 筑紫山地 (2) B 筑紫平野  
C 宮崎平野 (3) シラス台地

- (4) 地熱発電所 (5) ア・福岡

【考え方】(1)(2) 今の福岡県の大部分は、かつては筑紫とよばれ、その後、筑前、筑後に分かれた。

(4) 地中の熱水や熱い水蒸気を利用してタービンを回し、発電するしくみ。

- 4 (1) ① 台風 ② 梅雨

- ② 亜熱帯性の気候

【考え方】(1) ①沖縄は台風の通り道にあたっている。②沖縄は、5月中旬から6月末にかけて、梅雨となる。

## 2 九州の農業

P.46, 47

- 1 (1) 有明海 (2) 米 (3) い草  
(4) みかん (5) さとうきび

【考え方】(2) 筑紫平野は、九州最大の米の产业基地。

(3) 水田の裏作として栽培されている。

(4) 南向きの斜面で栽培されており、九州で全国の約4分の1を生産。

(5) 長い間、さとうきび、パイナップルの栽培が農業の中心であった。

- 2 (1) シラス (2) 畑作  
(3) 笠原 (4) ビニルハウス  
(5) 促成栽培

【考え方】①② 白っぽい色をした火山の噴出物。水を通しやすいので、田として利用できない。

③ 鹿屋市を中心に広がる、最大のシラス台地。ダムを建設し、かんがい施設を整えたので、畑作や畜産がさかんになった。

④ ビニルハウスや温室を使った施設園芸農業が行われている。

- 3 (1) 干拓 (2) クリーク  
(3) 宮崎平野 (4) シラス  
(5) さとうきび、パイナップル

【考え方】(1) Aは有明海である。  
(2) 堀とよばれる水路で、かんがい用水・生活用水として利用してきた。

- 4 (1) A 鹿児島県 B 宮崎県  
(2) 八代平野

【考え方】(1) シラス台地の広い、鹿児島県の方が畜産物の生産額が多い。

### ③九州の工業

P.48, 49

- 1 (1) 八幡 (2) 筑豊, 中国

- (3) オーストラリア (4) 石油

【考え方】(2) 当時は、近くに日本最大の筑豊炭田があり、鉄鉱石の輸入先の中国にも近かった。

(4) 当時は、国内で産出する石炭よりも、輸入する石油のほうが安かつた。そのため、筑豊炭田の炭鉱はつぎつぎと閉山してしまった。

- 2 (1) 大分 (2) 水俣 (3) 長崎  
(4) 久留米

【考え方】(1) 別府湾に面した鶴崎地区の埋立地に、鉄鋼・石油化学コンビナートがつくられた。

(3) 鎖国時代に、中国・オランダとの貿易の窓口であった。

- 3 (1) 金属 (工業) (2) 八幡製鉄所  
(3) 筑豊炭田 (4) エネルギー革命

【考え方】(2) この製鉄所の建設によって、北九州工業地帯が発展していった。

(3) 八幡製鉄所の創業によって、ますます発展していった炭田。最盛期には、全国の半分以上の石炭を産出していた。

- 4 (1) ① シリコンアイランド  
② 高速道路沿い、空港の近く  
(2) 大分

【考え方】(1) ①ICは、シリコンを材料としてつくられている。②軽くて高価なため、航空機で輸送しても採算がとれる。

(2) 九州地方では、北九州につぐ工業生産額をあげている。

### まとめのドリル

P.50, 51

- 1 (1) ア・福岡 (市) (2) 沖縄県

- (3) ① 鹿児島 ② シラス

- ③ 豚 (4) 約3分の1

【考え方】(1) 九州地方の政治・経済・文化の

中心となっている。

(2) 沖縄県の県庁所在地は那覇。九州地方の他の県は、すべて県名と県庁所在地名が同じである。

(3) シラスは数万年前の火山の噴火活動によってできた、火山の噴出物が厚く積もった層。水もちが悪く、もろくてくずれやすいため農業には適さず、さつまいもやたばこなどが栽培されるだけであったが、第二次世界大戦後、用水路の建設など開発が進み、畑作や畜産がさかんになった。

- 2 (1) 石炭 (2) 北九州  
(3) B・大分 (市) (4) D・水俣 (市)  
(5) シリコンアイランド

【考え方】(1) 筑豊炭田など多くの炭田と炭鉱があったが、1960年代のエネルギー革命により石炭の需要が減ったことと、海外から安い石炭が輸入されるようになったことから、すべての炭鉱が閉鎖に追いこまれた。

(4) 1950～60年代に、化学肥料工場が海に流した有機水銀が原因で、水俣病と呼ばれる公害病が発生した。  
(5) アメリカのサンフランシスコ近郊にあるシリコンバレーにちなんだ名称。「シリコン」はICに用いられる素材で、「アイランド」は「島」のことである。

なは  
九州地方の他の県は、すべて県名と県庁所在地名が同じである。

### 5 中国・四国地方

P.54, 55

- 1 (1) (下の図)



- (2) 山陰 (3) 太平洋側  
(4) 季節風 (5) ア  
(6) 讀岐平野

【考え方】(2) 中国地方のうち、中国山地より南の地域は山陽と呼ばれる。

- (5) 年間降水量が少ないことがポイントになる。  
(6) 近年は吉野川の水を引く香川用水から水を得られるようになったため、ため池は減ってきている。

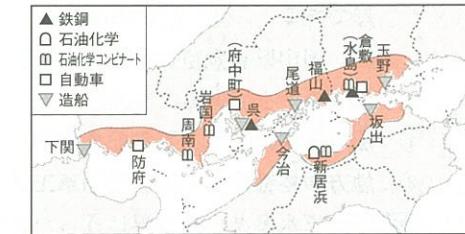
- 2 (1) (下の図) (2) (下の図)



- (3) 過疎 (4) 広島

【考え方】(1) 3つのルートからなる本州四国連絡橋のうち、最も早く開通した。(2) 中国山地を貫く形でつくられた。瀬戸内海の沿岸部には山陽自動車道も建設された。

### 3 (1) (下の図)



- (2) 瀬戸内工業地域  
(3) 石油化学工業 (4) 造船業  
(5) 化学工業

【考え方】(2) 瀬戸内海沿岸に発達した工業地域。第二次世界大戦前からのせんいや造船などに加え、戦後、鉄鋼や石油化学などの重化学工業が発展した。  
(5) グラフから判断する。

- 4 (1) ① 中国山地 ② 高知平野  
③ 鳥取平野 ④ 広島県

- (2) (下の図)



【考え方】(1) ① なだらかな高原状の山地が広がる。② ビニルハウスでなすやきゅうり、ピーマンなどの夏野菜を、秋から春にかけて栽培している。  
(4) 広島湾を中心に行われている。  
(2) 沿岸部の斜面に開かれた段々畑を中心に栽培されている。長い間、生産量全国1位を続けていた。

### 1 自然の様子

P.56, 57

- 1 (1) 瀬戸内 (2) 四国山地

- (3) 瀬戸内

- (4) 山陰

- (5) 児島～坂出

【考え方】(1) 瀬戸内海をはさんだ地域のこと。

(4) 夏に雨が多いのは、太平洋の沿岸である。

(5) 岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶルートである。

2 (1) 原子爆弾 (2) 平和記念都市

(3) 地方中枢都市 (4) 自動車工業

【考え方】(2) 原水爆禁止を世界にうったえる都市づくりを行ってきた。

3 (1) 鳥取 (2) A 中国山地

B 四国山地 (3) C 明石海峡大橋

D 大鳴門橋 E 瀬戸大橋

【考え方】(2) Aは低くてなだらか、Bは高くてけわしい山地である。

4 (1) A 対馬海流

B 黒潮 (日本海流) (2) 北西季節風

(3) 冬

【考え方】(1) 中国・四国地方を表しているので、Bは親潮ではない。

(2) シベリアから太平洋に向かってふく風である。

## 2 瀬戸内の産業

P.58, 59

1 (1) A 機械 B 化学

C 金属 (2) 倉敷、周南

【考え方】(1) 全国の順位は機械・金属・化学の順であるが、瀬戸内は機械・化学・金属の順になる。

(2) 周南(かつての徳山)には石油化学コンビナートがある。

2 (1) みかん (2) 宇和海

(3) かき (4) 栽培漁業 (5) 赤潮

【考え方】(1)(2) 宇和島を中心とする宇和海沿岸が、みかん栽培の中心である。

(5) 海の色が赤かっ色に変わることが多いので、こうよばれている。

3 (1) ① 瀬戸内海 ② セメント

③ 塩田 ④ 自動車

(2) 水島工業地区 (3) コンビナート

【考え方】(1) ②字部は、現在も窯業がさかんである。

(2) 埋立地に自動車・鉄鋼・石油化

学コンビナートがつくられた。

(3) ロシア語で「結びつける」という意味。

4 (1) 讀岐平野

(2) みかん

【考え方】(1) 吉野川の水を引く香川用水が完成したため、ため池の数は減っている。

## 3 山陰・南西国の産業

P.60, 61

1 (1) 肉牛 (2) なし

(3) 砂丘

【考え方】(1) 生まれた子牛は地方に送られ、「神戸牛」や「松阪牛」などの高級肉になる。

(3) くろまつなどの防砂林をつくって砂の移動を防ぎ、スプリンクラーでかんがいして、耕地化を進めた。鳥取砂丘での開発は、世界各地の砂漠地域の緑化事業に生かされている。

2 (1) ① 二期作 ② 施設園芸農業

③ 促成栽培 ④ 輸送園芸農業

(2) ウ

【考え方】(1) 園芸農業とは、都市に出荷するために、野菜、果物、花などをつくること。②ビニールハウスや温室などの施設を使っている。④大都市から遠い地方では、フェリーやトラックを使って輸送している。

3 (1) 過疎(化) (2) 中国自動車道

(3) 津山市 (4) 肉牛 (5) なし

【考え方】(2) 中国山地の南の山ろくにつくられた自動車道。

(3) 工業団地をつくり、電気、機械などの工場が進出してきた。

(5) Dは鳥取平野である。

4 (1) 高知平野 (2) 促成栽培

(3) なす・きゅうり

【考え方】(2) ビニールハウスの暖房などに費用はかかるが、他の产地のものが回らない時期に出荷するので、高い値

段で販売することができる。

## まとめのドリル

P.62, 63

1 (1) 愛媛 (県) (2) × 工

Y ア (3) 瀬戸大橋

(4) 岡山市・イ (5) コンビナート

(6) ア

【考え方】(2) Xは、宮崎平野とおなじように野菜づくりがさかんである。Yは、瀬戸内工業地域の一部である。

(4) bは県庁所在地である。(6) 島根県は、工業はあまり発達していないが、水産業がさかん。

2 (1) 四国山地 (2) 平和記念都市

(3) かき (4) 鉄鋼業

(5) 鳥取 (県)

【考え方】(3) 貝の養殖がさかんである。

(5) 平野の丘陵地で栽培されている。

## 定期テスト対策問題

P.64, 65

1 (1) 対馬海流 (2) イ・工

(3) かき (4) ① 尾道～今治ルート

(2) ウ (5) シラス台地

(6) (例)冬でも温暖な気候を利用して、ビニールハウスで野菜を生産する促成栽培がさかんである。

【考え方】(2) ④は大分県。南西部の八丁原や大岳は、地熱発電所があることで知られる。なお、アは福岡県、ウは長崎、オは熊本県にあてはまる。

(3) ⑤は広島湾。かきの養殖がさかんなことで知られる。

(4) ⑦は、本州四国連絡橋のうちの尾道～今治ルート。来島海峡大橋などの橋で多くの島々が結ばれており、「しまなみ海道」と呼ばれている。なお、②のアは児島～坂出ルート、イは神戸～鳴門ルートにあてはまる。

2 (1) ① イ ② シリコンアイランド

(2) 鉄鋼業 (3) A 金属 (工業)

B 機械 (工業) C 化学 (工業)

【考え方】(1) ICは小型・軽量であるため輸送が容易であり、高価であるため航空機での輸送やトラックによる長距離輸送を利用しても採算がとれる。

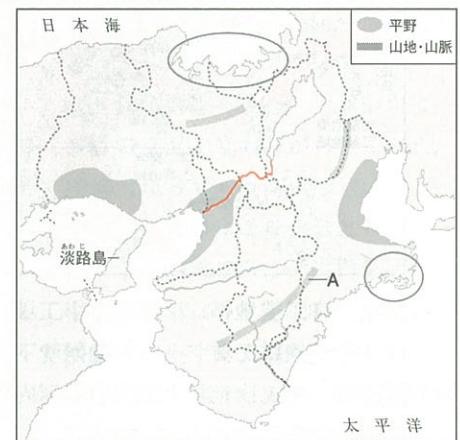
(3) 北九州工業地帯は1901年に操業を開始した官営の八幡製鐵所を中心として発展した工業地帯であり、かつては金属工業の割合が最も高かったが、1980年代以降、鉄鋼の生産がのびなやんだことから、現在は機械工業の割合が最も高くなっている。また、他の工業地帯・地域と比べて食料品工業の割合が高い点も特色となっている。一方、瀬戸内工業地帯は、化学工業の割合が他の工業地帯・地域よりも高くなっている点が特色である。

## 6 近畿地方

P.68, 69

## スタートドリル

1 (1) (下の図)



(2) 琵琶湖 (3) 日本海側の気候

(4) リアス海岸 (5) 紀伊山地

(6) 阪神・淡路大震災

【考え方】(1) 多くの支流があるため、流域面積が広い川として知られる。

(4) 若狭湾と志摩半島である。

(5) 降水量が多いことと、林業がさ

かんなどで知られる。

(6) 神戸市などに特に大きな被害を出した。

2 (1) ① 大阪 ② 京都

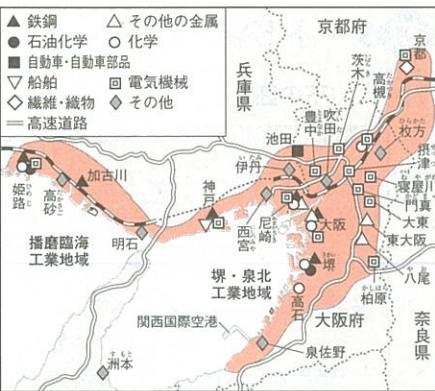
③ 神戸

(2) (下の図)



【考え方】(1) ② 金閣など多くの文化財が世界文化遺産に登録されている。

3 (1) (下の図)



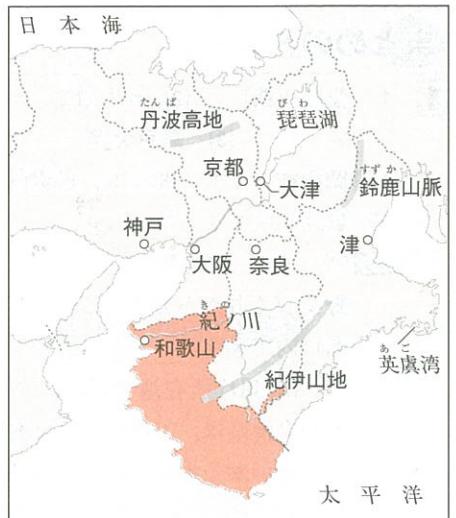
(2) 阪神工業地帯 (3) 中小工場  
(4) 電気機械工業 (5) 地盤沈下

【考え方】(2) 第二次世界大戦前は、国内最大の工業地帯であった。

(3) 大阪湾の沿岸には、大工場がたち並んでいる。

4 (1) 近郊農業 (2) 京都

(3) (下の図)



(4) 真珠 (5) 紀伊山地

【考え方】(1) 野菜などを新鮮なまま出荷でき、輸送費が少くて済む。  
(3) 日当たりのよい山の斜面などで栽培されている。紀ノ川流域で特にさかん。

## 1 自然の様子 P.70, 71

1 (1) 丹波高地 (2) 紀伊山地  
(3) 若狭湾・志摩半島  
(4) 京都, 大阪, 神戸

【考え方】(1)(2) 中国・四国地方と同様に、北部はなだらかな高原状の地域が広がり、南部にはけわしい山地がある。  
(3) 山がちの地形が沈降してできた複雑な海岸地形。  
(4) 京都府・大阪府・兵庫県の府県庁所在地である。

2 (1) 中央低地 (2) 南部  
(3) ニュータウン

【考え方】(1) 近畿地方の中央低地は高地や山地にはさまれているため、雨が少ない。  
(2) 紀伊半島は、日本の最多雨地の1つである。  
(3) 大都市の郊外に、計画的に新しくつくられた都市のこと。日本の場

合は、東京や大阪に通勤する人々のために、郊外の丘陵地を開発してつくられた。

3 (1) 尾鷲 (2) A 紀伊山地

B 丹波高地 (3) 琵琶湖  
(4) リアス海岸

【考え方】(1) 夏に雨の多い典型的な太平洋側の気候。三重県尾鷲市は、特に降水量の多い都市として知られる。

4 (1) 京都 (2) ニュータウン  
(3) 京阪神

## 2 大阪, 京都・奈良, 神戸 P.72, 73

1 (1) 大阪 (2) 京都 (3) 神戸  
(4) 奈良

【考え方】(2) 伝統工業もさかんで、西陣織、清水焼などがある。

(3) ポートアイランドには、コンテナの置き場などがつくられた。

2 (1) 関西国際空港

(2) 関西文化学術研究都市

【考え方】(1) 大阪国際空港は、伊丹市などの市街地にあるため騒音が問題となり、夜間の離着陸が制限されている。そのため、新しい空港が海上につくられた。

(2) 研究施設だけでなく、住宅も建設されている。

3 (1) ⑦ ポートアイランド  
① 六甲アイランド (2) 六甲山地  
(3) 神戸空港 (4) 関西国際空港  
(5) 関西文化学術研究都市

【考え方】(2) 神戸市の北部にある山地を削って海を埋め立て、その後に住宅団地をつくった。

4 (1) 京都(市) (2) 大阪(市)  
(3) 神戸(市)

【考え方】(1) 友禅染などもよく知られる。  
(2) 江戸時代には商業の中心地として栄え、「天下の台所」と呼ばれた。  
(3) 1995年の阪神・淡路大震災で大

きな被害を受けたが、復興事業が進めた。

## 3 近畿地方の産業 P.74, 75

1 (1) 中小工場 (2) 地盤沈下  
(3) 近郊農業 (4) 真珠  
(5) 紀伊山地

【考え方】(1) 大阪湾沿岸には大工場が建ち並んでいるが、内陸部には部品や雑貨などをつくる中小工場が多い。

(2) 尼崎(兵庫県)などで発生した。地下水のくみ上げを規制したことから、近年は改善されてきている。

(3) 京都盆地や奈良盆地などで行われている。

(4) 英虞湾は、日本の真珠養殖の発祥の地である。

(5) 紀伊半島は、暖流の黒潮の上を通って吹いてくる南東の季節風が、山に当たって上昇し、雨雲をつくることから、降水量が非常に多くなる。

2 (1) 琵琶湖 (2) 京阪神  
(3) 赤潮 (4) 合成洗剤

【考え方】(1) 滋賀県の面積の約6分の1を占める。

(2) 琵琶湖から流れ出た瀬田川は、多くの支流を集めながら西に流れ、淀川となって大阪湾に注ぐ。

(3) 湖の水の富栄養化により、プランクトンが異常発生する現象。

(4) 滋賀県はりんを含む合成洗剤の使用を禁止する条例を定めた。

3 (1) 琵琶湖 (2) りん  
(3) 近郊農業 (4) 阪神工業地帯  
(5) 地盤沈下 (6) 紀伊山地  
(7) 吉野すぎ・尾鷲ひのき  
(8) 真珠

【考え方】(2) 化学肥料にも用いられる物質。生活排水の中にこれが含まれていると、湖や海の水が富栄養化し、赤潮の原因となる。

- (4) 明治時代から発達し、第二次世界大戦前はわが国最大の工業地帯であった。  
 (6) 和歌山県、奈良県、三重県にまたがっている。  
 (7) どちらも高級材として知られる。  
 (8) 英虞湾や五ヶ所湾などでさかんである。

## まとめのドリル

P.76, 77

- 1 (1) 淀川 (2) リアス海岸  
 (3) 原子力発電所 (4) ⑤  
 (5) ① すぎ ② ひのき  
 (6) 神戸(市)

**考え方** (3) 若狭湾岸は、地盤が安定していることや、人口が比較的少ないとことなどから、多くの原子力発電所が建設された。京阪神地方に電気を供給している。

(4) 地図中の④は豊岡(兵庫県)、⑤は大阪、⑦は潮岬(和歌山県)。夏の降水量が非常に多いことから、太平洋側の気候であることがわかる。なお、潮岬は本州最南端に位置し、気候も温暖である。

(6) 「二つの人工島」は、ポートアイランドと六甲アイランド。

- 2 (1) 京阪神大都市圏

(2) ニュータウン

(3) 阪神工業地帯 (4) 中小工場

(5) 地盤沈下

**考え方** (1) 東京大都市圏に次ぐ人口をもつている。

- 3 (1) 琵琶湖 (2) 天下の台所

(3) 関西国際空港

(4) 関西文化学術研究都市 (5) 真珠

**考え方** (3) 大阪湾の泉南沖の海上に建設された。海上空港なので、24時間発着が可能である。

(4) 大阪府・京都府・奈良県にまたがる地域の丘陵地帯につくられた。

## 7 中部地方

### スタートドリル

P.80, 81

- 1 (1) (下の図)



- (2) 日本アルプス (3) 北陸地方

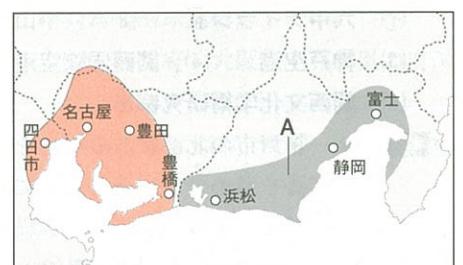
- (4) 濃尾平野 (5) 伊豆半島

**考え方** (1) 千曲川と犀川が長野盆地で合流し、北東に流れ信濃川となる。

(2) 飛驒山脈は北アルプス、木曽山地は中央アルプス、赤石山脈は南アルプスとよばれる。

(4) 「木曽三川」とよばれる木曽川・長良川・揖斐川の3つの川の下流域に広がっている。

- 2 (1) (下の図)



- (2) 中京工業地帯 (3) ①

- (4) ① 東海工業地域 ② 浜松

**考え方** (2) 伊勢湾沿岸とその周辺に広がっている。

(3) 機械工業の割合が60%をこえて

いる。

(4) ① 静岡県の太平洋沿岸部を中心に広がる。

- 3 (1) (下の図)



- (2) 北陸工業地域 (3) 地場産業

- (4) 陶磁器

**考え方** (3) 冬は積雪のため農業ができないことから、農家の副業として織物や漆器などの生産が行われるようになった。

(4) 濑戸は愛知県、多治見は岐阜県の都市。地元で産出される陶土を用いて陶磁器の生産が行われている。

- 4 (1) (下の図)



- (2) 高原野菜

- (3) 牧ノ原

- (4) X 長野 Y 山梨 Z 静岡

**考え方** (2) 夏でも冷涼な気候を生かしてタスやキャベツなどの野菜を栽培し、他の産地のものが出来ない7, 8月を中心に出荷される。

## 1 自然の様子

P.82, 83

- 1 (1) 飛驒山脈・木曽山脈・赤石山脈  
 (2) 信濃川 (3) 越後平野  
 (4) 濃尾平野

**考え方** (1) 飛驒山脈を北アルプス、木曽山脈を中央アルプス、赤石山脈を南アルプスという。

- 2 (1) 北陸地方 (2) 内陸性気候  
 (3) 東海道新幹線

**考え方** (1) 冬に雪が降るのは、日本海側の地方である。特に北陸地方は、積雪が多い。

(2) 盆地は、夏に気温が高くなるが、冬は寒さが厳しくなる。

(3) 日本で初めてつくられた新幹線。東京オリンピックの開催に合わせて建設され、1964年10月1日、東京～新大阪間で開通した。

- 3 (1) 新潟 (2) 日本アルプス  
 (3) 信濃川

**考え方** (1) 降水量の最も多い月が12月である。冬に降水量が多いのが、日本海側の気候の特色である。

(2) ヨーロッパのアルプス山脈にちなんでつけられた。

(3) 全長が367kmある。千曲川と犀川が長野盆地で合流して信濃川となる。

- 4 (1) A 上越新幹線  
 B 東海道・山陽新幹線(東海道新幹線)  
 (2) 北陸自動車道  
 (3) 東名高速道路

**考え方** (1) A 東京と新潟を結ぶ新幹線。越後山脈を横断するため、トンネルが多い。B 東京と博多(福岡)を結んでいるので、東海道・山陽新幹線とよばれことが多いが、正確には東京～新大阪間が東海道新幹線、新大阪～博多間が山陽新幹線である。

## ② 名古屋と中京工業地帯 P.84, 85

- 1 ① 城下町 ② 都市計画  
③ 大都市圏

**考え方** ① 名古屋には、「金のしゃちはこ」で有名な名古屋城がある。名古屋は、東京と京都の中間にあって、中京ともよばれている。

② 第二次世界大戦で戦災にあったが、戦後、戦災復興モデル都市として、100m道路を中心とした整備された。

- 2 ① 中京工業地帯 ② ① 一宮  
② 瀬戸 ③ 豊田 ④ 四日市

**考え方** (1) 1990年代末に京浜工業地帯を抜き、国内最大の工業地帯となった。  
(2) ①伝統的に毛織物工業がさかんであった。②国内最大の陶磁器工業の町として知られる。③かつては挙母市といったが、自動車会社の名に合わせ、1959年に豊田市となった。  
④石油化学工場が排出した亜硫酸ガス(二酸化硫黄)が原因で、公害病の「四日市ぜんそく」が発生した。

- 3 ① ア (2) 工・機械(工業)  
③ 毛織物工業 ④ 陶磁器工業  
⑤ 自動車工業  
⑥ コンビナート、四日市ぜんそく  
⑦ 名古屋(市)

**考え方** (1) 中京工業地帯の工業生産額は、全国1位である。  
(2) 豊田の自動車、名古屋の自動車、航空機などが工業の中心となっているため、中京工業地帯は機械工業が全工業生産額の半分以上を占めている。

## ③ 東海地方の産業 P.86, 87

- 1 ① 浜松 ② 製紙・パルプ  
③ 輪中 ④ 茶 ⑤ みかん

**考え方** (1) 浜名湖の東に位置する都市。  
(2) 右のグラフのように、静岡県が日本一の生産である。▲パルプ・製紙の生産  
(3) 昔から、洪水になやまされてきた。そのため、まわりを堤防で囲んで洪水を防いできた。

- 2 ① 矢作 ② 明治 ③ 木曽  
④ 愛知 ⑤ 天竜 ⑥ 豊川  
⑦ 施設園芸

**考え方** 愛知県の東部は台地状のため、水不足で開発がおくれていた。西側から愛知用水、明治用水、豊川用水を引いて水を送り、畑作中心の農業が行われている。

- 3 ① 木曽川、長良川、揖斐川  
② 輪中 ③ 茶、牧ノ原  
④ ⑦ 愛知用水 ① 明治用水  
⑤ 豊川用水 ⑥ 施設園芸農業  
⑦ 楽器、オートバイ

**考え方** (1) 三つの川は、木曽三川とよばれている。長良川は、鵜飼でも有名。

## ④ 中央高地の産業 P.88, 89

- 1 ① 長野県 ② 高冷地農業  
③ 浅間山 ④ 高原野菜  
⑤ 甲府盆地

**考え方** (1) 中部地方で最も面積の広い県である。静岡県は東海地方、新潟県は北陸地方にある。

- 2 ① 諏訪 ② 製糸業  
③ 京浜 ④ 精密機械 ⑤ 中央

**考え方** ① 中央に諏訪湖がある。  
② 生糸をつくるせんい工業。  
⑤ 東京—長野県—名古屋を結ぶ自動車道路。

- 3 ① りんご ② ぶどう、もも  
③ 高原野菜 ④ 諏訪盆地

**考え方** (1) 長野県は、青森県につぐ生産量である。  
(2) ともに、山梨県が日本一の生産。(農林水産統計)  
(3) 夏でも▲ももの県別生産割合涼しい気候を利用して、野菜を生産。

- 4 ① 国立公園、国定公園  
② 登山(キャンプなど)  
③ スキー(スノーボード、ウィンタースポーツなど)

**考え方** (2) 高山に登る人や、夏でも涼しい高原に避暑にくる人が多い。

## ⑤ 北陸地方の産業 P.90, 91

- 1 ① ユーラシア  
② 季節風(モンスーン)  
③ 対馬海流 ④ 200

**考え方** ③ この暖流の水分を含むため、大雪となる。

- 2 ① 単作 ② ① 漆器  
② 織物 ③ 鮭江 ④ 神通川

**考え方** (2) ①輪島塗のこと。②小千谷紬や

小千谷縮が有名。  
(3) 鮭江は福井県中部の都市。眼鏡のフレームで国内生産量の9割以上を占めており、海外へも輸出している。  
(4) 上流にある神岡鉱山の廃液に含まれていたカドミウムが原因。

- 3 ① 水田単作地帯  
② 冬に雪が積もるから。  
③ 日本の穀倉(穀倉地帯)  
④ 大河津分水路

**考え方** (2) 冬に積雪があるので、農作業ができない。  
(4) 「新信濃川」ともよばれている。

- 4 ① A 小千谷紬(小千谷縮)  
B 輪島塗 ② 北陸工業地域  
③ 新潟水俣病(第二水俣病)

**考え方** (1) A 小千谷紬は絹織物、小千谷縮は麻織物。B 漆器である。  
(3) Dは阿賀野川。

## まとめのドリル

P.92, 93

- 1 ① ① イ ② ア ③ ウ  
② 木曽 ③ 名古屋  
④ A群—輪島 B—漆器  
⑤ A ぶどう B りんご  
⑥ イ

**考え方** (3) 中部地方の百万都市は、この市だけである。

- 2 ① A 越後平野 B 濃尾平野  
② 高原野菜 ③ 精密機械(工業)  
④ 豊田(市)

**考え方** (2) 夏でも涼しい気候を利用して、レタス・はくさいなどを栽培。  
(3) Dは諏訪盆地である。  
(4) 都市名と自動車会社の名が同じ。

## 定期テスト対策問題

P.94, 95

- 1 ① 2 ② B  
③ ① え ② う  
④ 飛驒山脈

**考え方** (1) 2は大阪市。冬でも温和で、1年を通して降水量が少ない。瀬戸内海沿岸の気候である。  
(2) 果樹栽培がさかんで、かきの生産額も全国1位である。  
(4) 富山・岐阜・長野の3県の県境付近に位置している。

- 2 ① 大阪 ② 名古屋  
③ 京都 ④ リアス海岸  
③ 精密機械工業  
④ 名古屋 ⑤ 茶

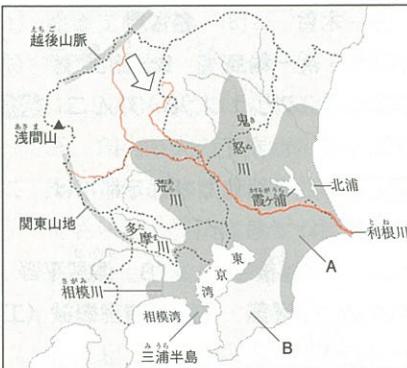
**考え方**(3) Cは諫訪盆地。第二次世界大戦前は岡谷や諫訪を中心に製糸業がさかんであった。戦後は時計・カメラなどの精密機械工業が発達し、現在は電子機器の生産もさかん。

## 8 関東地方

### スタートドリル

P.98, 99

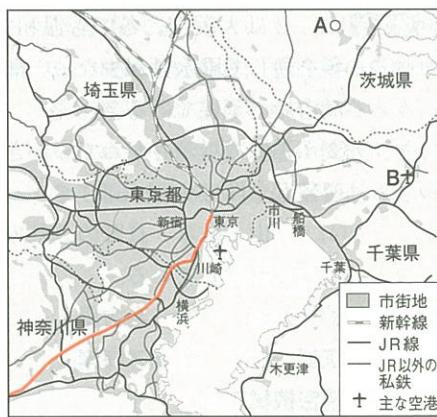
1 (1) (下の図)



- (2) 関東平野 (3) 関東ローム  
(4) からつ風 (5) 房総半島

**考え方**(1) 長さは信濃川に次いで全国2位である。  
(2) 数万年前に積もった火山灰の層で、赤土になっている。  
(4) 冬に吹く北西の季節風を、関東地方ではこのように呼ぶ。

2 (1) 約3分の1 (2) (下の図)



- (3) 副都心 (4) 筑波研究学園都市

5 (5) 成田国際空港

**考え方**(1) 約4000万人が住んでいる。そのうち都心から50km圏に約3000万人が住む。  
(4) 茨城県のつくば市とその周辺を指す。  
(5) 日本の空の玄関であり、最大の貿易港である。

3 (1) (下の図)

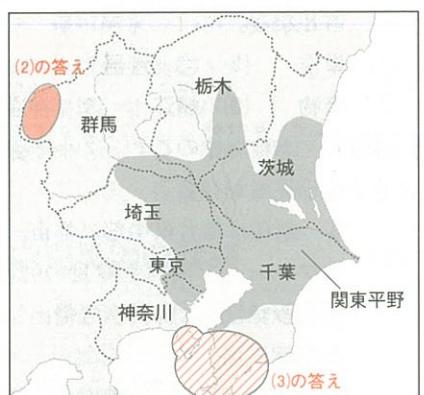


- (2) 京浜工業地帯 (3) 京葉工業地域  
(4) ア 神奈川 イ 機械

**考え方**(3) 千葉や君津には鉄鋼業が、市原には石油化学工業が発達している。  
(4) 関東地方で最も工業生産額が多いのは、神奈川県である。

4 (1) 近郊農業 (2) (下の図)

(3) (下の図)



(4) X 茨城 Y 群馬

**考え方**(2) 群馬県の嬬恋村など。  
(3) 房総半島南部では、野菜や花の栽培がさかんである。

## 1 自然と首都・東京

P.100, 101

- 1 (1) 関東平野 (2) 利根川  
(3) 武藏野 (4) 関東山地

**考え方**(1) 河川の流域が低地で、あとはほとんどが台地となっている。  
(4) 荒川、多摩川、千曲川の源流となっている山地。

- 2 (1) からつ風 (2) 関東ローム  
(3) 政治 (4) 都心 (5) 新宿

**考え方**(3) 東京は、日本の政治・経済・文化の中心であるが、国会議事堂などは政治の中心である。

- (5) 都庁が都心から移転した。

- 3 (1) 関東ローム (2) 利根川  
(3) からつ風

**考え方**(2) 流域面積が日本一、長さは信濃川につぐ。

(3) からつ風は、上州(群馬県)の名物といわれている。

- 4 (1) 経済の中心  
(2) 国際都市 (国際金融都市)  
(3) 都心 (4) 副都心

**考え方**(3) 東京の場合は東京駅周辺。  
(4) 都心の役割の一部を受けもつている地域で、ターミナル駅を中心にして発達している。

## 2 東京大都市圏

P.102, 103

- 1 (1) 東京大都市圏 (2) 3000万人  
(3) ドーナツ化 (4) 再開発

**考え方**(3)(4) 騒音などの環境の悪化や地価の上昇などが原因で都心部の人口が減り、周辺部の人口が増加する現象がおこり、その分布の形から「ドーナツ化現象」と呼ばれたが、1990年代以降、都心部や臨海部の再開発が進み、超高層マンションなどが多数建設されたことで、都心の人口は再び増加してきている。

- 2 (1) 山梨県 (2) 多摩

(3) 千葉県 (4) 研究学園都市  
(5) みなとみらい21

**考え方**(2) 多摩市を中心につくられている。  
(4) 都心から60kmほどの筑波山ろくにつくられている。

- 3 (1) 神奈川県 (2) 山梨県  
(3) 多摩ニュータウン  
(4) 筑波研究学園都市

**考え方**(2) 山梨県を加えて首都圏という。  
(3) 東京都の南部につくられた。大規模なニュータウン。

- 4 (1) 東京国際空港  
(2) みなとみらい21 (3) 千葉県

**考え方**(1) わが国の国内線の中心。一般に「羽田空港」と呼ばれる。

## 3 京浜工業地帯

P.104, 105

- 1 (1) 京浜工業地帯  
(2) 京葉工業地域

(3) 鹿島臨海工業地域 (4) 横浜

- (5) 東京

**考え方**(3) 鹿島灘の砂丘地帯に、堀り込み式の人工港をつくった。

(4) 神奈川県の県庁所在地。  
(5) 東京都の印刷業の生産額は、全日本の約5分の1を占めている。

- 2 (1) せんい (2) 北関東  
(3) 機械 (4) 太田

**考え方**(1) 群馬県の桐生や伊勢崎、栃木県の足利などで、織物の生産がさかんであった。

- 3 (1) A 京浜工業地帯  
B 京葉工業地域

C 鹿島臨海工業地域  
(2) 横浜 (港)

- (3) 川崎市 (4) 印刷業  
(5) A ア B 工

(6) 砂丘地帯に掘り込み式の人工港をつくり、製鉄所や石油化学コンビナートが建設された。

【参考】(2) 東京について、日本第二の都市である。

(3) 横浜市よりも工業生産額が多い。

## 4 関東平野の農業と観光 P.106, 107

1 (1) 畑地 (2) きんこう 近郊農業

(3) 嫩恋村 (4) 花 (5) いちご

【参考】(3) キヤベ

ツを首都圏の市場に大量に出荷している。

(4) グラジオラスやスイセンなど ▲いちごの県別生産を、冬でも露地栽培で育てている。

(5) いちごは野菜である。

2 (1) 日光 (2) 上信越高原

(3) 富士箱根伊豆 (4) 高速道路

【参考】(2) 温泉やスキー場が多い。  
(4) 東名高速道路や関越自動車道、東北自動車道などを利用。

3 (1) 利根川 (2) ダム  
(3) 飲料水 (4) 武藏水路(利根大堰)

【参考】(1)(2) 利根川水系とは、利根川とその支流のこと。鬼怒川や渡良瀬川の上流にもダムがつくなっている。

4 (1) 兼業農家 (2) いちご  
(3) 高原野菜 (4) 花  
(5) 富士箱根伊豆国立公園

【参考】(1) 農業以外からも収入のある農家。  
(4) Cは房総半島の南部。沖合を黒潮が流れているので、冬でも温暖である。

## まとめのドリル P.108, 109

1 (1) ① 関東ローム (2) ②

(2) イ, シ (3) ① 山梨

(2) 3000万人 (3) ウ

(4) 筑波研究学園都市

【参考】(2) 横浜市は、自動車工業がさかん

である。

(3) ①中部地方に属している県。④都心から約60kmのところに、研究学園都市がつくられた。

2 (1) 利根川 (2) けいひん 京浜工業地帯

(3) 砂丘を掘り込む。

(4) 京葉工業地域

【参考】(2) 東京と横浜を中心となっている。

(3) 鹿島灘の砂丘地帯に、掘り込み式の人工港をつくった。

(4) 火力発電所がつくられ、鉄鋼と石油化学のコンビナートが形成されている。

## 9 東北地方

### スタートドリル

P.112, 113

1 (1) (下の図)



(2) 北上川 (3) 白神山地

(4) リアス海岸 (5) 男鹿半島

(6) 仙台平野

【参考】(3) 青森県と秋田県の県境付近にある。

(4) 山地が沈降し、谷間に水が入りこんでできた複雑な海岸地形。

2 (1) (下の図)



(2) やませ (3) つしま 対馬海流

(4) 日本海側の気候

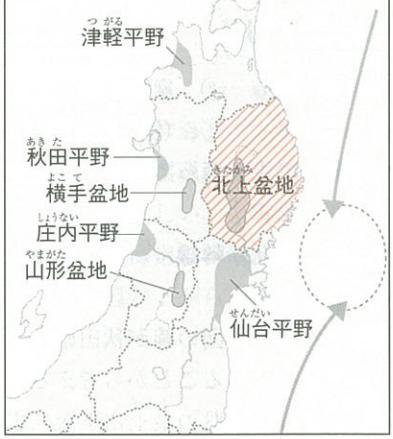
【参考】(1) 北海道や東北地方の太平洋側の沖合いを南下する寒流で、三陸沖で暖流の黒潮とぶつかる。

(2) この風が吹くと夏でも気温が上がり、冷害がおきやすい。

3 (1) ① 米 (2) X 青森

Y 山形 Z 岩手

(2) (下の図)



(3) 潮目

【参考】(1) ① 米だけを生産する水田単作地帯が多く見られる。

(3) プランクトンが多いので魚が多く集まり、好漁場となる。

4 (1) (下の図)



(2) IC (3) ① 仙台 ② 盛岡

【参考】(1) 2010年に八戸～新青森間が開業し、全線が開通した。

## 1 自然の様子

P.114, 115

1 (1) おうう 奥羽山脈 (2) せんだい 仙台平野  
(3) しらかみ 白神山地 (4) とうほく 東北新幹線  
(5) まつり ねぶた祭

【参考】(2) 秋田平野は秋田県、庄内平野は山形県、仙台平野は宮城県にある。  
(4) 東北新幹線は、東京と新青森を結ぶもの。2010年に八戸～新青森間が開通した。

(5) かんとう 竿灯祭りは秋田市の、はながさ花笠祭りは山形市の祭りである。

2 (1) ① おやしお 親潮 (2) つしま 対馬海流

【参考】東北地方は、太平洋側を寒流の親潮が、日本海側を暖流の対馬海流が流れているので、同緯度でも夏の気温は日本海側の方が高くなる。

3 (1) 奥羽山脈 (2) じょうない 庄内平野, 最上川 (3) しらかみ リアス海岸 (4) せいがん 青函トンネル  
(5) やませ (6) 冷害 (7) 日本海側を暖流が、太平洋側を寒流

が流れているから。

- 【考え方】(2) 川は全長229kmもある大河だが、山形県のみを流れている。河口に酒田市がある。  
(4) 海底トンネルとしては世界最長で、JRの津軽海峡線が通っている。

## ② 東北地方の農林水産業 P.116, 117

- 1 (1) 穀倉地帯 (2) 庄内平野  
(3) 冷害 (4) 転作 (5) 潮目  
【考え方】(5) 三陸沖では、暖流の黒潮(日本海流)と寒流の親潮(千島海流)がぶつかる。  
2 (1) 津軽平野 (2) りんご  
(3) 山形盆地 (4) もも  
【考え方】(2) 青森県のりんごの生産量は、全国の約半分を占めている。  
(3) 山形県のおうとう(さくらんぼ)の生産量は、全国の約7割を占めている。生産の中心は、山形盆地である。

- 3 (1) ⑦ 秋田平野 ① 庄内平野  
⑦ 仙台平野 (2) ② りんご  
④ おうとう(西洋なし)  
(3) A ほたて貝 B かき  
(4) 水産加工業  
(5) 暖流と寒流が出合うのでえさのプランクトンが多く、いろいろな魚が集まる。  
【考え方】(2) おうとうは「さくらんぼ」でも可。  
(3) Aは陸奥湾、Bは松島湾。  
(4) ともに水産業がさかんである。  
(5) 暖流と寒流が出合うところはプランクトンが豊富である。

## ③ 東北地方の工業と都市 P.118, 119

- 1 (1) 津軽塗 (2) 南部鉄器  
(3) 将棋の駒 (4) 置賜紬  
(5) こけし(宮城伝統こけし)  
【考え方】(2) 現在の岩手・秋田・青森の各県にまたがる地域は南部地方と呼ばれ、江戸時代には南部藩が置かれていた。

また、北上川流域は、かつては砂鉄の产地であった。  
(3) 天童市は山形県中部の都市。  
(4) 現在の山形県南部は、置賜地方と呼ばれる。

- 2 (1) IC (2) 伝統工芸品

(3) 仙台

【考え方】(1) 九州地方の「シリコンアイランド」に対し、東北地方は「シリコンロード」と呼ばれることがある。

- 3 (1) 仙台藩(伊達藩)

(2) 地方中枢都市 (3) 政令指定都市

【考え方】(1) 江戸時代初期に、伊達正宗が仙台城をつくった。  
(3) 政令(内閣の命令)で指定される大都市。県なみの権限があたえられる。

- 4 (1) A 津軽塗 B 置賜紬

C 会津塗 (2) IC 工場

(3) 東北新幹線 (4) 郡山(市)

【考え方】(1) Aは弘前、Bは米沢、Cは会津若松である。  
(2) 電子機器の部品工場  
(4) 東北自動車道のインターチェンジの近くにつくられた。

## まとめのドリル

P.120, 121

- 1 (1) ① イ ② 奥羽山脈  
(2) ① P ② (例) 寒流の親潮(千島海流)の上を通って吹いてくるから。  
③ 冷害  
(3) ① 東北新幹線 ② ねぶた祭  
(4) おうとう

【考え方】(1) ①断面図の線が秋田県と岩手県を通っていることから考える。庄内平野は山形県の最上川下流に広がる平野である。  
(2) ①やませは冷たい北東風。  
(3) ①2010年に八戸~新青森間が開通し、全線が開通した。②竿灯祭りは秋田市、花笠祭りは山形市の祭り

である。

- 2 (1) リアス海岸

(2) 減反政策(生産調整)

(3) りんご

(4) 七夕まつり

【考え方】(1) ⑦は三陸海岸の南部で、かつて山地であったところが海に沈んでできた地形。

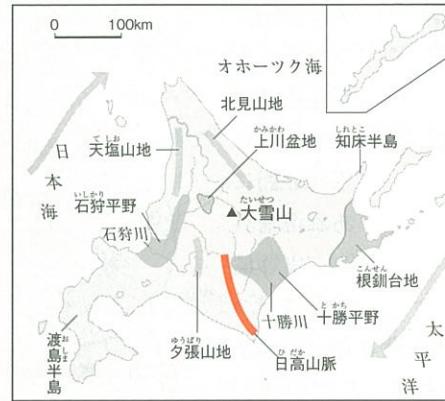
(2) 米が余るようになったため、全国で行われている。

## 10 北海道地方

### スタートドリル

P.124, 125

- 1 (1) (下の図)



(2) 冷帯気候 (3) 親潮(千島海流)

(4) オホーツク海 (5) 知床半島

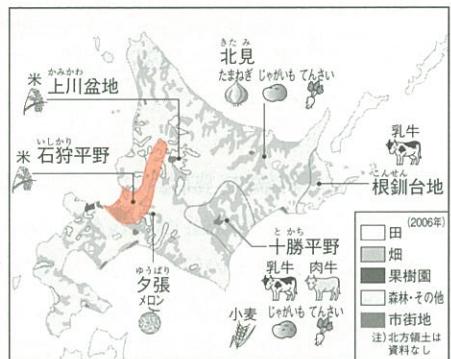
【考え方】(2) 夏は高温となるが、冬は長く、寒さが厳しい。  
(3) 北海道の南東部はこのために夏の気温が上がらないことが多い。

- 2 (1) アイヌ(民族) (2) 屯田兵  
(3) 札幌 (4) (下の図)



【考え方】(1) 明治政府により、日本人への同化政策が進められた。現在は、その独自の文化を守ろうとする動きがさかんになってきた。  
(2) 各地に屯田兵村が開かれた。  
(4) 1988年に開業した。それにともない、青森~函館を結んでいた青函連絡船は廃止された。

- 3 (1) 畑作中心 (2) (下の図)



【考え方】(2) 夏に高温となるため、稲作がさかんである。  
(3) 第二次世界大戦後、開拓が進んだ。  
(4) ジャガイモ、あずき、てんさいなどの栽培がさかんである。

4 (1) (下の図)



- (2) 栽培漁業 (3) 食料品工業  
(4) パルプ・製紙 (5) 観光産業

**考え方** (1) 北洋漁業はオホーツク海や北太平洋などで行われる漁業であるが、多くのロシアなどの経済水域となつたため、漁獲量が大きく制限されるようになった。

(2) 人工的にふ化して育てた稚魚や稚貝を川や海に放流し、大きくしてからとる方法である。

## 1 自然の様子

P.126, 127

- 1 (1) 石狩川 (2) 日高山脈  
(3) 青函トンネル (4) 札幌  
(5) 苫小牧

**考え方** (2) 南部に、高くてけわしい山脈がある。

(4) 石狩川の河口近くにある。

2 (1) ①

(2) ウ

**考え方** (2) オホーツク海沿岸は、冬から春先まで流水にとざされてしまう。

- 3 (1) アイヌ (2) 蝦夷地  
(3) 屯田兵村 (4) 札幌, 旭川  
(5) 札幌  
(6) 濃霧 (ガス), 親潮 (千島海流)  
(7) 北方領土 (8) 新千歳空港

**考え方** (4) 旭川は内陸の中心都市。  
(8) 千歳空港は自衛隊と共に用であつたので、民間航空用に新しくつくら

れた。

## 2 北海道の農牧業

P.128, 129

- 1 ① 21 ② 専業農家  
③ 牧草地 ④ 火山灰地

**考え方** (1) 北海道の農家の一戸あたりの耕地面積は、全国平均の約10倍である。

- 2 (1) 石狩平野, 上川盆地  
(2) 十勝平野 (3) 根釧台地  
(4) 石狩平野

**考え方** (1) 上川盆地は内陸にあるため、夏は高温となる。

- 3 (1) 米 (2) A 石狩平野  
B 上川盆地 (3) 低温だから。  
(4) 火山灰土

**考え方** (3) 稲は、8月の平均気温が20度以上なければ育たない。

- 4 (1) 根釧台地  
(2) パイロットファーム  
(3) 新酪農村

**考え方** (1) 根室と釧路の間にある台地。  
(2) 実験的な農場がつくられた。  
(3) 平均50haの農地と▲生乳の県別生産割合  
70頭ほどの乳牛をもつ、大規模な酪農が行われている。

## 3 北海道の水産業と工業

P.130, 131

- 1 (1) 北洋漁業 (2) 200海里  
(3) 釧路 (4) さけ (5) ほたて貝

**考え方** (1) ロシア連邦やアメリカの経済水域となつたため、日本漁船の操業が大きく制限されることになった。  
(4) 北海道の各地の川で、さけの人工ふ化が行われている。



(農林水産省統計表)

- 2 (1) 食料品 (2) 鉄鋼

- (3) パルプ・紙

**考え方** (1) 札幌ではビール・乳製品、北見ではさとう、釧路では水産加工がさかん。

(2) 室蘭は重工業が発達している。

- 3 (1) 北洋漁業 (2) 200  
(3) 釧路 (4) 栽培漁業

**考え方** (1)(2) アメリカ合衆国の200海里内で漁をすることができなくなり、ロシア連邦の200海里内の漁も減らされている。

- 4 (1) 苫小牧 (2) 札幌  
(3) 水産加工業

**考え方** (1) 北海道では、室蘭につぐ工業生産額をあげている。

(2) 北海道庁が置かれている都市。

## まとめのドリル

P.132, 133

- 1 (1) ① てんさい (ビート)  
(2) パルプ・製紙 (2) A い・札幌  
B お・帯広 C か・釧路  
D え・苫小牧 (3) 客土  
(4) 屯田兵 (5) 工  
(6) さけ・すけとうだら

**考え方** (2) Aは北海道で唯一の百万都市。Bは十勝平野の中心都市。Cは1991年まで水あげ量が日本一の都市。Dは日本最初の掘り込み港を建設。

(5) 生産された牛乳の多くは、地元で加工されている。

- 2 (1) アイヌ (2) らくのう  
せいいかん 酪農  
(3) 青函トンネル (4) 炭鉱

**考え方** (1) アイヌ語で「人間」という意味。  
(4) Cは石狩炭田を示している。ここは多くの炭鉱が閉山し、人口が減ってきている。

## 定期テスト対策問題

P.134, 135

- 1 (1) 関東ローム (2) A・群馬県  
(3) 自動車工業

(4) 東京23区は人口の減少が続いているが、2005年以降、再び増加している。埼玉・千葉・神奈川3県は人口の増加が続いている。

**考え方** (2) 上越新幹線、関越自動車道、利根川上流をヒントとする。

(3) 工場が内陸にも分布している。石油化学工業や鉄鋼業は、原料の大半を輸入しているので、海岸沿いに分布している。

- 2 (1) カルデラ湖 (2) ウ

- (3) 遠洋漁業

(4) 空港や高速道路のインターチェンジの周辺。

**考え方** (1) 噴火によって、火山の山頂付近が落ちこんでできたくぼ地(カルデラ)に水がたまってきた湖。

- 3 (1) 地方中枢都市

- (2) ほたて貝

**考え方** (1) 九州地方の福岡、中国・四国地方の広島も同じ性格をもっている。

## 総合テスト(1)

P.136, 137

- 1 (1) ①, ③, ④

- (2) X 米 Y りんご

- (3) 宇都宮

(4) C県: (例) 夏でも冷涼な気候を生かし、他の産地と出荷の時期をずらすことができる。

D県: (例) 大都市に近く、野菜などを新鮮な状態で市場に出すことができる。

**考え方** (1) 資料中のAは栃木県、Bは新潟県、Cは長野県、Dは茨城県、Eは群馬県である。また、地図中の①は新潟県、②は福島県、③は富山県、④は長野県、⑤は群馬県、⑥は栃木県、⑦は茨城県である。これらの県のうち、中部地方にあてはまるのは、新潟・長野・富山の3県。福島県は東北地方、群馬・栃木・茨城の3県は関東地方にあてはまる。

(3) 江戸時代には城下町として、また、日光街道の宿場町としても栄えた都市である。

- ② (1) ア (2) 太平洋ベルト  
(3) ① (例) 人口の多い県ほど、第1次産業の就業人口の割合が低くなっている。 ② 沖縄県 ③ イ

【考え方】(1) 地図中のAは千葉県。東京湾東岸の埋立地に鉄鋼や石油化学コンビナートが築かれ、京葉工業地域が形成されている。

(3) ①第1次産業には農林水産業、第2次産業には工業や建設業、第3次産業にはそれ以外の産業があつてまる。資料からは、人口の多い県ほど、第1次産業の就業人口の割合が低くなっていることがわかる。

②資料のXは沖縄県。工場用地が少なく、大消費地からも遠い沖縄県は、工業生産額が少なく、第2次産業の就業人口も少ない。その一方で、第3次産業の就業人口の割合は、東京都に次いで高いことで知られる。③沖縄県で第3次産業の就業人口の割合が高いのは、観光資源が多く、全国から多くの観光客が訪れるところから、観光関係の産業が発達していることによる。また、広大なアメリカ軍基地があり、多くのアメリカ兵とその家族が住むことから、基地関連の仕事が多いことも関連している。

## 総合テスト(2)

P.138, 139

- ① (1) 飛驒山脈 (2) 石川県、愛知県  
(3) イ (4) 門前町  
(5) ① 群馬県 ② イ

【考え方】(1) Bは木曽山脈、Cは赤石山脈である。

(2) 岐阜県と接している県とその県庁所在地は、富山県(富山市)、長野県(長野市)、愛知県(名古屋市)、三

重県(津市)、滋賀県(大津市)、福井県(福井市)、石川県(金沢市)である。このうち三重県と滋賀県は近畿地方であるから、ここでは愛知県と石川県があつてはまることがある。

④ 大きな寺院や神社には参拝などのため多くの人が訪れるところから、その周辺に市が立つなどして、町が形成されていく。このようにしてできた町を門前町という。善光寺のある長野や、伊勢神宮のある宇治山田(現在の三重県伊勢市)などがよく知られる。

⑤ ①人口密度は $1\text{km}^2$ あたりの人口のこと、人口(人)÷面積( $\text{km}^2$ )で求められる。したがって、ここでは多い順に神奈川、群馬、石川、長野となることがわかる。②石川県で最も高く、神奈川県や群馬県で低いことから、耕地面積に占める田の面積の割合であることがわかる。雪が多く、水田単作地帯が広がる石川県は田が多く、野菜の生産がさかんな神奈川県や群馬県は畑が多い。

- ② (1) ウ (2) ① 兵庫県  
(2) 明石(市) ③ イ  
(4) 近郊農業

【考え方】(1) 土地の利用状況の変化は、新旧の地形図を比べればわかる。したがって、ウが正しい。他の3つは、地形図だけではわからない。

(2) ① 地図中のAは兵庫県で、北部は日本海に、南部は瀬戸内海に面している。③ 夜間人口は、その地域の本来の人口であり、昼間人口が夜間人口を上回っているということは、昼間、その地域から他の地域に通勤や通学のために移動する人の数より、他の地域からその地域に移動してくる人の数の方が多いことを意味する。